

『 群馬県の高校受験

令和4年度の入試日程と科目別勉強法 』

◎ 群馬県2022年度(令和4年度) 県立高校 入試日程

1. 前期選抜

- | | |
|-----------|----------------------|
| ① 入学願書等受付 | 2022年2月1日(火)、2月2日(水) |
| ② 学力検査等実施 | 2022年2月8日(火) |
| ③ 合格者発表 | 2022年2月17日(木) |

2. 後期選抜

- | | |
|-----------|------------------------|
| ① 入学願書等受付 | 2022年2月24日(木)、2月25日(金) |
| ② 学力検査等実施 | 2022年3月8日(火)、3月9日(水) |
| ③ 合格者発表 | 2022年3月16日(水) |

※ 詳しくは、群馬県教育委員会のWebサイトでご確認下さい。



3. 入試の傾向と対策

① 英語(100点満点/50分)

- | | |
|----------|-------|
| ・ 大問 1～4 | リスニング |
| ・ 大問 5 | 対話文 |
| ・ 大問 6 | 対話文 |
| ・ 大問 7 | 長文読解 |
| ・ 大問 8 | 英作文 |

◎ まとめ

リスニングは、約10分なので、残り的大問4つを約40分で解かなければなりません。長文を読み解くスピードが重要になります。

大問5、6では、対話文の空欄補充問題形式が主です。単語力や文法力が必要になります。

大問7の長文読解では、文章の内容を問う問題が中心になります。

大問8は、約30語の英作文になります。いずれにしても、英語の総合力が必要です。



② 数学(100点満点/50分)

- | | |
|--------|------|
| ・ 大問 1 | 小問集合 |
| ・ 大問 2 | 数と式 |
| ・ 大問 3 | 関数 |
| ・ 大問 4 | 空間図形 |
| ・ 大問 5 | 平面図形 |

◎ まとめ

大問1の小問集合は、計算問題や確率を中心に出题されます。ここは、全体の約50%の配点を占めるので、注意深く解かなければなりません。

大問3の関数は、1次関数、2次関数とも理解していなくてはなりません。

大問4、5の図形は、合同や相似の証明に関してが頻出となります。図形は点数の開きやすい分野です。しっかり勉強しておきましょう。



③ 国語(100点満点／50分)

- | | |
|-------|---------|
| ・大問 1 | 説明文 |
| ・大問 2 | 小説 |
| ・大問 3 | 古文 |
| ・大問 4 | 漢文 |
| ・大問 5 | 文法・基礎知識 |
| ・大問 6 | 作文 |

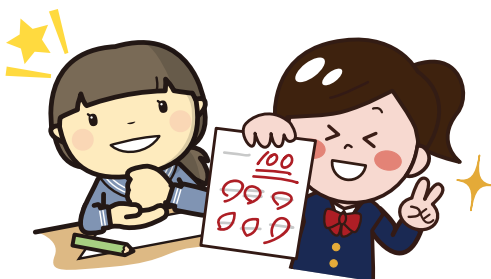
◎ まとめ

大問1の説明文は、文法力と語彙力が求められる問題です。

大問3、4の古文・漢文は、難易度の高い問題は出題されませんが、苦手な方も多いと思います。重要な古典の単語や文法をしっかりと覚えておく必要があります。

大問5では、漢字や文法の知識問題です。教科書の漢字や文法はしっかりと覚えておきましょう。

大問6の作文は、毎年出題されています。自分の言葉を文章でまとめる練習をしておきましょう。



④ 理科(100点満点／50分)

- | | |
|---------|------|
| ・大問 1～2 | 小問集合 |
| ・大問 3 | 生物 |
| ・大問 4 | 地学 |
| ・大問 5 | 化学 |
| ・大問 6 | 物理 |

◎ まとめ

理科では、各分野から大問が1題ずつ出題されます。

生物では、植物・動物の範囲を中心に出题されます。

化学では、化学変化とイオンの範囲からの出題が多い傾向にあります。

地学では、電流・運動エネルギーの範囲が多く出る傾向にあります。

各分野とも実験の問題をこなしておいた方が良いでしょう。



⑤ 社会(100点満点／50分)

- | | |
|-------|-------|
| ・大問 1 | 地理・歴史 |
| ・大問 2 | 地理 |
| ・大問 3 | 地理 |
| ・大問 4 | 歴史 |
| ・大問 5 | 歴史 |
| ・大問 6 | 公民 |
| ・大問 7 | 公民 |

◎ まとめ

社会では、各分野から大問2問ずつが出題されます。

歴史では、並べ替え問題や年表からの記述問題が出題される傾向があります。

地理では、図からの特色を問う問題が世界史・日本史とも出題されています。

公民では、政治・経済の範囲から基礎的な問題が出題されています。

社会は、まず、基礎知識をしっかり身に付けましょう。

